

指導と評価の年間計画（ビジュアルデザイン2年次）

岐阜県立土岐紅陵高等学校

科目	美術（ビジュアルデザイン）	学年	2	指導クラス	2年次選択者		
単位数	b	使用教科書	デザインを学ぶ1	(株)エムディコーポ	副教材・問題集等	アクリルガッシュ・クリアファイル・画用紙等	

1. 科目の目標

視覚的な伝達効果を主とするデザインについての理解を深め、表現と鑑賞能力を高める。

2. 評価の観点の趣旨

知識・技能（技術） a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組み態度 c
<ul style="list-style-type: none"> ・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。

3. 指導及び評価計画

月	題材	指導項目	予定時間	主な学習活動（指導内容）と到達目標	評価の場面・方法	評価の観点		
						a	b	c
4	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートを実施し、生徒のデザインに対する意識・実態を把握する。 ・年間計画を示し、目標を持たせ学習意欲を引き出す。 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・デザインの学習内容に関心を持ち、期待を持っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート(a) ・資料収集(c) 	○	○	○
5 6	デザインの基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・デザインとは何か、身近なデザインの鑑賞を通して考える。 ・作品制作に必要な要素の基本的な知識について理解する。 	10	<ul style="list-style-type: none"> ・デザインの役割を理解し、造形の要素と情報伝達機能、人や社会に与える印象やその影響を理解する。 ・色彩・構成の特徴を理解し、その美しさや効果を感じ取りながら評言の構想に活かす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート (a) 	○	○	○
7 8	色彩基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・色の三属性について演習を通して学ぶ。 ・混色・清引き技法を使い、直線の引き方、めんの塗り方などを演習する。 	18	<ul style="list-style-type: none"> ・色の基礎知識を理解し、作品に応用することができる。 ・道具や技法を理解し、効率よく彩色することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品(b) ・エスキース(c) 	○	○	○
9 10 11 12 1 2	ポスターのデザイン	<ul style="list-style-type: none"> ・題材の内容や条件を正確に理解する。 ・色見本と照らし合わせながら具体的な色彩と形で視覚化する。 ・全体の仕上がりや印象をイメージし、それぞれの色の配置や効果を構想し、エスキースをする。 ・道具の特性を理解し、効果的に活かしながら制作する。 それぞれの制作意図や工夫点、アピールポイントを文章でまとめ発表し交流する。 	40	<ul style="list-style-type: none"> ・与えられた課題に対し、主体的に取り組もうとする。 ・目的や条件を踏まえ、色や配色の特質を生かした攻勢を構想する。 ・用具の特徴を理解し、効果的に活用し表現できる。 ・作品の工夫点や特徴を捉え、自他の作品の個性を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート(a)〔共通事項〕 ・制作活動(b) ・ワークシート(b) ・作品(c) 	○	○	○
			70					